



平成30年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テクノスマート

コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長 (氏名) 山田 靖

TEL 06-6253-7200

定時株主総会開催予定日 平成30年6月26日

配当支払開始予定日

平成30年6月27日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期 | 14,285 | 31.8 | 1,262 | 25.2 | 1,281 | 24.1 | 890 | 28.6 |
| 29年3月期 | 10,837 | 23.1 | 1,008 | 223.3 | 1,032 | 200.6 | 692 | 229.9 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 30年3月期 | 83.14 | 81.60 | 7.5 | 6.8 | 8.8 |
| 29年3月期 | 65.38 | | 6.6 | 6.0 | 9.3 |

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 百万円 29年3月期 百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期 | 19,391 | 12,832 | 66.2 | 1,118.59 |
| 29年3月期 | 18,364 | 10,923 | 59.5 | 1,030.99 |

(参考) 自己資本 30年3月期 12,832百万円 29年3月期 10,923百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 30年3月期 | 699 | 33 | 619 | 5,393 |
| 29年3月期 | 823 | 209 | 312 | 5,506 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産配当 率 |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 29年3月期 | | 6.00 | | 14.00 | 20.00 | 211 | 30.6 | 2.0 |
| 30年3月期 | | 8.00 | | 22.00 | 30.00 | 336 | 36.1 | 2.8 |
| 31年3月期(予想) | | 15.00 | | 15.00 | 30.00 | | 28.7 | |

(注) 平成30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 特別配当 14円00銭

平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 8円00銭

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,000 | 8.3 | 800 | 24.1 | 820 | 24.3 | 560 | 24.1 | 48.84 |
| 通期 | 18,000 | 26.0 | 1,800 | 42.6 | 1,820 | 42.0 | 1,200 | 34.7 | 104.66 |

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成30年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|--------|--------------|--------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期 | 11,471,720 株 | 29年3月期 | 10,821,720 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期 | 6,663 株 | 29年3月期 | 226,614 株 |
| 期中平均株式数 | 30年3月期 | 10,710,924 株 | 29年3月期 | 10,595,129 株 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (持分法損益等) | 10 |
| (セグメント情報) | 10 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 12 |
| 4. その他 | 13 |
| 品目別売上高、受注高、受注残高 | 13 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経済情勢および業界の概況

当期における世界経済は、米国での雇用関係の改善や、欧州での設備投資の増加を背景に底堅く推移しましたが、米国政権の政策動向や、中東や極東アジアを中心とする国際的緊張の高まりへの警戒感が強まりました。国内経済では緩やかな回復基調が持続しているものの、米中の保護主義的な動きや地政学的リスクから、当社を取り巻く環境は先行き不透明な状況で推移しました。

当社の関係する光学系フィルム業界では、中国において液晶フィルム関係で大型設備投資が進められています。なお国内では新規投資の動きが見られるものの、中小型の規模の設備投資に留まっています。また、電気自動車関連の車載用リチウムイオン二次電池の業界でも国内で新規投資の動きが見られるものの大型投資は、中国と米国に集中しています。当社においても売上高に占める輸出の割合が増加しており、この傾向は、少なくとも今後2～3年間は続くものと思われる。

このような状況下において、当社では、大きな成長が期待される電気自動車関連への車載用リチウムイオン二次電池の電極用やセパレータ用及び燃料電池用塗工乾燥装置、液晶テレビ・スマートフォン・タブレット端末用の光学フィルムやタッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。その結果、海外における車載用リチウムイオン二次電池業界及びディスプレイ用光学フィルム業界での大型設備投資に対する受注高に大きな伸びがありました。

② 売上および損益の概況

売上高は、14,285百万円(前期比31.8%増)となりました。主な最終製品別売上高は、ディスプレイ部品関連機器が5,006百万円(前期比128.3%増)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が3,778百万円(前期比179.8%増)、エネルギー関連機器が4,265百万円(前期比27.6%減)となりました。売上高に占める輸出の割合は、78.8%(前期は72.2%)となりました。売上総利益は、2,070百万円(前期比20.3%増)、売上総利益率は、14.5%(前期は15.9%)となりました。販売費及び一般管理費は、807百万円(前期比13.3%増)となりました。営業利益は、1,262百万円(前期比25.2%増)、経常利益は、1,281百万円(前期比24.1%増)、当期純利益は、890百万円(前期比28.6%増)となりました。

③ 受注の概況

受注高は、18,553百万円(前期比15.5%増)、その内輸出受注高は、14,684百万円(前期比10.7%増)となり、受注高に占める輸出の割合は、79.1%(前期は82.6%)となりました。受注残高は、12,611百万円(前期比51.2%増)、その内輸出受注残高は、10,701百万円(前期比47.1%増)となり、受注残高に占める輸出の割合は、84.9%(前期は87.2%)となりました。

品目別内訳は、ディスプレイ部品関連機器にて中国向けの大型の受注を獲得することができ、受注高が大きく伸びましたが、個別の受注金額は、中国市場など新興国を最終需要先とした国内企業向けをはじめ、中国や韓国企業向けでも、国内外の設備メーカーとの価格競争は大変厳しいものとなっています。

今後も光学フィルム関連と合わせて、二次電池及び燃料電池などのエネルギー関連業界に対し、更なる販売強化に取り組むと考えております。

④ 研究開発活動

スマートフォン・タブレット端末やタッチパネル用のハードコートフィルムや反射防止フィルム、透明導電性フィルムに対する薄膜塗工が可能なFKGコーター、ナノコーターおよびスロットダイコーター、また生産効率の向上を目指したりチウムイオン二次電池電極製造用の両面同時塗工装置や高速間欠塗工装置やセパレータ用の高速両面塗工装置などの開発を行っております。さらに、最新のカセットチェンジコーターを揃えたテスト用クリーンパイロットコーターで、顧客との共同研究開発を行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

＜資産・負債及び純資産の概況＞

総資産は、19,391百万円(前期末比5.6%増)となりました。これは主に売上債権の増加によるものです。負債は、6,558百万円(前期末比11.9%減)となりました。これは主に仕入債務の減少によるものです。純資産は、12,832百万円(前期末比17.5%増)となりました。これは主に株式の発行による資本金及び資本剰余金の増加によるものです。自己資本比率は66.2%(前期末は59.5%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ113百万円減少し、5,393百万円(前期末は5,506百万円)となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果使用した資金は、699百万円(前期は得られた資金823百万円)となりました。これは主に売上債権の減少によるものです。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は、33百万円(前期は209百万円)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果得られた資金は、619百万円(前期は使用した資金312百万円)となりました。これは主に株式の発行によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しと致しましては、海外における車載用リチウムイオン二次電池業界での、大型の設備投資やディスプレイ及びタッチパネル用光学フィルム用の設備投資が進められるものと思われます。中国景気の不透明さが懸念されてはおりますが、塗工装置が必要とされる中国の業界の製品には、次第に高付加価値が必要とされてきており、特にエネルギー関連のリチウムイオン二次電池関連で、またディスプレイ及びタッチパネル用の光学フィルム、ハードコートフィルム関連への新規塗工設備の導入が堅調に推移すると見込まれ、関連部材への需要増も期待できます。

このような環境下において、現時点では、平成31年3月期は、売上高18,000百万円、営業利益1,800百万円、経常利益1,820百万円、当期純利益1,200百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,606,559 | 5,493,281 |
| 受取手形 | 527,784 | 97,570 |
| 売掛金 | 7,089,794 | 7,732,687 |
| 電子記録債権 | 245,323 | 1,251,324 |
| 仕掛品 | 222,661 | 186,027 |
| 原材料及び貯蔵品 | 42,513 | 48,456 |
| 前渡金 | 86,722 | 8,608 |
| 繰延税金資産 | 76,112 | 96,369 |
| その他 | 36,306 | 26,023 |
| 貸倒引当金 | - | △3,679 |
| 流動資産合計 | 13,933,776 | 14,936,669 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,884,421 | 1,884,563 |
| 減価償却累計額 | △1,129,210 | △1,167,210 |
| 建物（純額） | 755,210 | 717,352 |
| 構築物 | 234,248 | 234,248 |
| 減価償却累計額 | △199,599 | △203,714 |
| 構築物（純額） | 34,649 | 30,534 |
| 機械及び装置 | 1,360,903 | 1,358,971 |
| 減価償却累計額 | △1,152,574 | △1,190,146 |
| 機械及び装置（純額） | 208,329 | 168,825 |
| 車両運搬具 | 67,452 | 66,792 |
| 減価償却累計額 | △50,039 | △53,867 |
| 車両運搬具（純額） | 17,412 | 12,924 |
| 工具、器具及び備品 | 134,885 | 137,495 |
| 減価償却累計額 | △105,840 | △116,565 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 29,044 | 20,929 |
| 土地 | 2,026,482 | 2,026,407 |
| 建設仮勘定 | 1,636 | 581 |
| 有形固定資産合計 | 3,072,766 | 2,977,555 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 7,282 | 5,446 |
| その他 | 3,591 | 2,948 |
| 無形固定資産合計 | 10,874 | 8,394 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,201,950 | 1,351,721 |
| 出資金 | 15,458 | 15,458 |
| 長期前払費用 | 1,419 | 1,647 |
| 繰延税金資産 | 58,370 | 30,902 |
| その他 | 71,959 | 71,393 |
| 貸倒引当金 | △2,300 | △2,300 |
| 投資その他の資産合計 | 1,346,859 | 1,468,822 |
| 固定資産合計 | 4,430,499 | 4,454,773 |
| 資産合計 | 18,364,276 | 19,391,443 |

（単位：千円）

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 1,043,782 | 799,064 |
| 買掛金 | 1,280,473 | 816,232 |
| 電子記録債務 | 1,894,066 | 1,910,790 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 472,466 | 352,504 |
| 未払金 | 8,426 | 29,456 |
| 未払費用 | 73,419 | 91,206 |
| 未払法人税等 | 323,212 | 259,290 |
| 未払消費税等 | 46,969 | 34,695 |
| 前受金 | 639,518 | 676,688 |
| 賞与引当金 | 118,938 | 146,939 |
| 役員賞与引当金 | 16,443 | 40,311 |
| その他 | 54,121 | 48,769 |
| 流動負債合計 | 5,971,837 | 5,205,950 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 369,444 | 194,720 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 486,513 | 486,334 |
| 長期未払金 | 13,500 | 13,500 |
| 退職給付引当金 | 590,619 | 649,377 |
| 資産除去債務 | 8,898 | 8,898 |
| 固定負債合計 | 1,468,975 | 1,352,829 |
| 負債合計 | 7,440,813 | 6,558,780 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,003,125 | 1,412,014 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 515,858 | 924,747 |
| その他資本剰余金 | - | 216,793 |
| 資本剰余金合計 | 515,858 | 1,141,541 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 109,922 | 109,922 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 6,500,000 | 6,500,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,412,440 | 2,070,348 |
| 利益剰余金合計 | 8,022,363 | 8,680,271 |
| 自己株式 | △109,308 | △3,215 |
| 株主資本合計 | 9,432,038 | 11,230,610 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 386,984 | 490,159 |
| 土地再評価差額金 | 1,104,439 | 1,104,033 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,491,424 | 1,594,193 |
| 新株予約権 | - | 7,858 |
| 純資産合計 | 10,923,463 | 12,832,662 |
| 負債純資産合計 | 18,364,276 | 19,391,443 |

(2) 損益計算書

(単位:千円)

| | 前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 10,837,577 | 14,285,406 |
| 売上原価 | | |
| 当期製品製造原価 | 9,116,029 | 12,215,126 |
| 売上総利益 | 1,721,548 | 2,070,280 |
| 販売費及び一般管理費 | 713,142 | 807,665 |
| 営業利益 | 1,008,405 | 1,262,615 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 346 | 206 |
| 受取配当金 | 25,187 | 27,160 |
| 受取賃貸料 | 4,745 | 4,468 |
| 受取保険金 | - | 6,720 |
| 為替差益 | 7,223 | - |
| その他 | 8,263 | 6,217 |
| 営業外収益合計 | 45,766 | 44,773 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,422 | 3,686 |
| 保険解約損 | 12,364 | 2,615 |
| 新株発行費 | - | 10,733 |
| 為替差損 | - | 8,545 |
| その他 | 2,844 | 63 |
| 営業外費用合計 | 21,631 | 25,644 |
| 経常利益 | 1,032,540 | 1,281,744 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 735 | - |
| 特別利益合計 | 735 | - |
| 特別損失 | | |
| 出資金評価損 | 5,500 | - |
| 工場修繕費 | - | 5,750 |
| 固定資産除却損 | - | 4,774 |
| その他 | - | 75 |
| 特別損失合計 | 5,500 | 10,599 |
| 税引前当期純利益 | 1,027,775 | 1,271,144 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 370,126 | 418,746 |
| 法人税等調整額 | △35,126 | △38,196 |
| 法人税等合計 | 335,000 | 380,550 |
| 当期純利益 | 692,775 | 890,594 |

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|---------|--------------|---------|--------------|-----------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | | その他 利益剰余金 | | |
| | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,003,125 | 515,858 | - | 109,922 | 6,500,000 | 857,401 | 7,467,324 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △137,736 | △137,736 |
| 当期純利益 | | | | | | 692,775 | 692,775 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | 555,039 | 555,039 |
| 当期末残高 | 1,003,125 | 515,858 | - | 109,922 | 6,500,000 | 1,412,440 | 8,022,363 |

| | 株主資本 | | 評価・換算 差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|----------|-----------|------------------|--------------|----------------|-------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △109,283 | 8,877,024 | 183,367 | 1,104,439 | 1,287,806 | - | 10,164,831 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △137,736 | | | | | △137,736 |
| 当期純利益 | | 692,775 | | | | | 692,775 |
| 自己株式の取得 | △25 | △25 | | | | | △25 |
| 自己株式の処分 | - | - | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | 203,617 | | 203,617 | | 203,617 |
| 当期変動額合計 | △25 | 555,013 | 203,617 | - | 203,617 | - | 758,631 |
| 当期末残高 | △109,308 | 9,432,038 | 386,984 | 1,104,439 | 1,491,424 | - | 10,923,463 |

株式会社テクノスマート（6246）平成30年3月期 決算短信（非連結）

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|---------|--------------|---------|--------------|-----------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | | その他 利益剰余金 | | |
| | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,003,125 | 515,858 | - | 109,922 | 6,500,000 | 1,412,440 | 8,022,363 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 408,889 | 408,889 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △233,092 | △233,092 |
| 当期純利益 | | | | | | 890,594 | 890,594 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | 216,793 | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | 406 | 406 |
| 当期変動額合計 | 408,889 | 408,889 | 216,793 | - | - | 657,908 | 657,908 |
| 当期末残高 | 1,412,014 | 924,747 | 216,793 | 109,922 | 6,500,000 | 2,070,348 | 8,680,271 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|----------|------------|------------------|--------------|----------------|-------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △109,308 | 9,432,038 | 386,984 | 1,104,439 | 1,491,424 | - | 10,923,463 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | 817,778 | | | | | 817,778 |
| 剰余金の配当 | | △233,092 | | | | | △233,092 |
| 当期純利益 | | 890,594 | | | | | 890,594 |
| 自己株式の取得 | △75 | △75 | | | | | △75 |
| 自己株式の処分 | 106,167 | 322,961 | | | | | 322,961 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | 406 | 103,174 | △406 | 102,768 | 7,858 | 111,033 |
| 当期変動額合計 | 106,092 | 1,798,572 | 103,174 | △406 | 102,768 | 7,858 | 1,909,199 |
| 当期末残高 | △3,215 | 11,230,610 | 490,159 | 1,104,033 | 1,594,193 | 7,858 | 12,832,662 |

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日） | 当事業年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日） |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 1,027,775 | 1,271,144 |
| 減価償却費 | 114,489 | 105,587 |
| 受取利息及び受取配当金 | △25,534 | △27,366 |
| 支払利息 | 6,422 | 3,686 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △1,908,249 | △1,218,680 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 3,016 | 30,690 |
| 前渡金の増減額（△は増加） | △42,947 | 78,114 |
| 未収消費税等の増減額（△は増加） | 50,605 | - |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 46,969 | △12,273 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | △6,970 | 3,969 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 1,036,514 | △682,862 |
| 未払金の増減額（△は減少） | △5,516 | 21,029 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | 23,391 | 17,787 |
| 前受金の増減額（△は減少） | 595,213 | 37,170 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 5,839 | 28,000 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | 5,849 | 23,868 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 69,555 | 58,757 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | - | 3,679 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | 15,327 | 1,296 |
| その他 | △977 | 13,729 |
| 小計 | 1,010,775 | △242,670 |
| 利息及び配当金の受取額 | 25,534 | 27,366 |
| 利息の支払額 | △6,422 | △3,686 |
| 法人税等の支払額 | △206,012 | △480,744 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 823,874 | △699,735 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △272,455 | △28,312 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 95 | - |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,311 | △1,366 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 910 | - |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7,113 | - |
| その他 | 69,976 | △3,376 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △209,898 | △33,055 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の返済による支出 | △250,000 | - |
| 長期借入れによる収入 | 575,000 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △499,397 | △494,686 |
| 自己株式の取得による支出 | △25 | △75 |
| 自己株式の処分による収入 | - | 322,961 |
| 新株予約権の発行による収入 | - | 15,210 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | - | 810,427 |
| 配当金の支払額 | △138,006 | △234,403 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △312,428 | 619,433 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △310 | 79 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 301,236 | △113,277 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,205,322 | 5,506,559 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 5,506,559 | 5,393,281 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

【関連情報】

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90%を超えるため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | 中国 | アメリカ | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 3,008,402 | 3,773,987 | 2,624,083 | 1,431,104 | 10,837,577 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高 |
|-----------|-----------|
| S 1 社 | 2,401,924 |
| S 2 社 | 1,773,773 |
| 椿本興業株式会社 | 1,699,332 |

(注) 当社とS 1社およびS 2社との間には、秘密保持契約が締結されているため、社名の公表は控えさせていただきます。

当事業年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90%を超えるため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

| 日本 | 中国 | 韓国 | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 3,028,386 | 5,118,490 | 3,884,538 | 2,253,991 | 14,285,406 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高 |
|---------------|-----------|
| 椿本興業株式会社 | 3,340,515 |
| S1社 | 1,982,834 |
| 丸紅テクマテックス株式会社 | 1,790,594 |

(注) 当社とS1社との間には、秘密保持契約が締結されているため、社名の公表は控えさせていただきます。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

| | 前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,030.99円 | 1,118.59円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 65.38円 | 83.14円 |
| 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 | — | 81.60円 |

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部の合計額（千円） | 10,923,463 | 12,832,662 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (千円) | — | 7,858 |
| （うち新株予約権（千円）） | — | 7,858 |
| 普通株式に係る期末の純資産額（千円） | 10,923,463 | 12,824,804 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数（千株） | 10,595 | 10,595 |

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

| | 前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益（千円） | 692,775 | 890,594 |
| 普通株式に係る当期純利益（千円） | 692,775 | 890,594 |
| 期中平均株式数（千株） | 10,595 | 10,710 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益調整額（千円） | — | 890,594 |
| 普通株式増加数（千株） | — | 203 |
| （うち新株予約権（千株）） | — | 203 |

（重要な後発事象）

（新株予約権の行使による新株の発行）

当社が平成30年2月1日に発行した第1回新株予約権は、当事業年度終了後、平成30年5月10日までにその一部につき権利行使され新株の発行が行われました。その概要は次の通りであります。

- ・行使された新株予約権の個数 1,500個
- ・行使価額総額 165,830千円
- ・未行使の新株予約権の個数 7,800個
- ・資本金の増加額 83,548千円
- ・資本準備金の増加額 83,548千円
- ・増加した株式の種類及び株数 普通株式 150,000株

4. その他

品目別売上高、受注高、受注残高

（単位：千円、％）

| 品目 | | 前事業年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日 | | 当事業年度 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日 | | |
|------------------|------|------------------------------------|-------|------------------------------------|-------|-------------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 対前期比 増減率 |
| 売 上 高 | 塗工機械 | 9,518,425 | 87.8 | 12,665,266 | 88.7 | 33.1 |
| | 化工機械 | 1,118,736 | 10.3 | 1,421,888 | 10.0 | 27.1 |
| | その他 | 200,415 | 1.9 | 198,251 | 1.4 | △1.1 |
| | 計 | 10,837,577 | 100.0 | 14,285,406 | 100.0 | 31.8 |
| | 内輸出高 | 7,829,175 | 72.2 | 11,257,020 | 78.8 | 43.8 |
| 受 注 高 | 塗工機械 | 13,951,568 | 86.8 | 18,145,551 | 97.8 | 30.1 |
| | 化工機械 | 1,907,614 | 11.9 | 209,442 | 1.1 | △89.0 |
| | その他 | 208,403 | 1.3 | 198,612 | 1.1 | △4.7 |
| | 計 | 16,067,585 | 100.0 | 18,553,606 | 100.0 | 15.5 |
| | 内輸出高 | 13,267,503 | 82.6 | 14,684,462 | 79.1 | 10.7 |
| 受 注 残 高 | 塗工機械 | 6,936,965 | 83.1 | 12,417,250 | 98.5 | 79.0 |
| | 化工機械 | 1,381,676 | 16.6 | 169,230 | 1.3 | △87.8 |
| | その他 | 24,674 | 0.3 | 25,035 | 0.2 | 1.5 |
| | 計 | 8,343,316 | 100.0 | 12,611,515 | 100.0 | 51.2 |
| | 内輸出高 | 7,273,810 | 87.2 | 10,701,252 | 84.9 | 47.1 |